



新入団員を代表して宣誓を読み上げる、第12分団の鈴木義仁さん

- 副分団長** 13人
- 第1分団 山田剛
 - 第2分団 古木和幸
 - 第3分団 津田憲一
 - 第4分団 土屋裕嗣
 - 第5分団 監物宏昌
 - 第6分団 木下優平
 - 第7分団 小早川隆行
 - 第8分団 山田誠司

- 第9分団 菅沼信之
- 第10分団 古屋繁樹
- 第11分団 渡辺成晃
- 第12分団 渡辺比呂志

- 新入団員** 48人
- 第1分団 佐々木将太、山田浩太
 - 第2分団 土屋亮介、佐藤隆

- 第1分団 菅沼信之、岩本一磨、内田仁人、内田亮介
- 第2分団 濱村悟史、関野公昭、田内恭平、小玉憲明
- 第3分団 鈴木将平、秋田龍、野本恭平、大原和成
- 第4分団 窪井崇、松下晃大、一宮雄基、藤井大輝
- 第5分団 矢田亮介
- 第6分団 稲木孝一、星野拓海、鈴木祥、山口齊樹
- 第7分団 有ケ谷慧
- 第8分団 土屋淳、小塩志有人、小川智樹、山口拓也
- 第9分団 花島綾太、大庭洋章、深瀬源気、石橋義臣、松本充生、神孝太郎、吉野幸博、村田和紀
- 第10分団 古屋雅俊、星合和弥
- 第11分団 菅尾智也、関野翔、片山善生、堀江真人
- 第12分団 堀江延正

女性消防隊 鈴木義仁
女性消防隊 安森真弓

4/3 消防団員449人が一致団結、まい進
平成23年度伊豆の国市消防団任命式

平成23年度の消防団任命式を、長岡体育館で行い、新任の伊奈始団長が、新役員と新入団員に辞令を交付しました。

伊奈団長は、「東日本大震災では多くの消防団員も亡くなっていると思う。責任の重さを感じる。歴代団長の意志を継ぎ、使命感と誇りをもって、一致団結してまい進したい」と訓示しました。新年度の消防団員は計449人態勢。新しい任命者は次のとおりです。

- 本部**
- 団長 伊奈始
 - 副団長 蛭海恭二
 - 本部長 岩崎重典
 - 本部長 大川治道
 - 本部長 大和直人
- 分団長** 13人
- 第1分団 芹澤広之
 - 第2分団 渡邊保幸
 - 第3分団 内田佳秀
 - 第4分団 渡辺文仁
 - 第5分団 小林弘之介
 - 第6分団 土屋誠
 - 第7分団 長谷川雄太
 - 第8分団 神田豊通
 - 第9分団 村崎賢誌
 - 第10分団 土屋隆彦
 - 第11分団 諸伏宏治
 - 第12分団 浅井一郎

- 部長** 48人
- 第1分団 足立浩男、大沢真彦、松下祐介
 - 第2分団 杉山正樹、芦川義大、成川弘行
 - 第3分団 佐野和正、内田航、山下和晴、萩原健太
 - 第4分団 原健太郎、菊地良成、谷中正人、鴨下昌和
 - 第5分団 堀井和雅、久保田寧光、小川彰弘、高井一樹
 - 第6分団 彦坂吉保、山田勇介、石渡輔、二藤光
 - 第7分団 河原崎仁、三島英治、川口雄介、前田明秀
 - 第8分団 瀧澤洋司、蒲原宏幸、石川喬之、三谷岳
 - 第9分団 萩原孝大、菊池智文、山口健太郎、原貴範
 - 第10分団 今井文亮、古屋寿洋、佐藤圭一、梅原良浩
 - 第11分団 細金智弘、相原野澤佑介、田谷裕介
 - 第12分団 渡辺稔、渡辺勝

- 第1分団 鬼塚孝二、丹澤朗宏、大矢洋平、高田篤
- 第2分団 内田成重、石橋明典
- 第3分団 殿岡裕行、大川充晃、野田剛、花村嘉
- 第4分団 伊奈貴之、大浦康太、渡部章司、水口健太郎
- 第5分団 濱洋和岩田敏宏、小永井徹、金井泰浩
- 第6分団 山田芳裕、池谷晋、小山喜弘、木内拓也
- 第7分団 久保田貴之、日吉大悟郎、森洋二郎、酒井圭一
- 第8分団 今牧平崇、渡辺翼
- 第9分団 竹村卓晃、菊池昭雄、菊池貴司、渡辺昌紀
- 第10分団 遠藤陽介、杉山仁容、日吉健、川口為織、池谷真郷、大城佑貴
- 第11分団 石井弘希、関野恭輔、西島雄祐、杉山剛弘
- 第12分団 伊藤泰三、新村浩二、羽鳥浩明、矢田健一郎

- 一、青木一樹
- 第3分団 水口将之、岩本一磨、内田仁人、内田亮介
- 第4分団 濱村悟史、関野公昭、田内恭平、小玉憲明
- 第5分団 鈴木将平、秋田龍、野本恭平、大原和成
- 第6分団 土屋尊裕
- 第7分団 窪井崇、松下晃大、一宮雄基、藤井大輝
- 第8分団 稲木孝一、星野拓海、鈴木祥、山口齊樹
- 第9分団 土屋淳、小塩志有人、小川智樹、山口拓也
- 第10分団 花島綾太、大庭洋章、深瀬源気、石橋義臣、松本充生、神孝太郎、吉野幸博、村田和紀
- 第11分団 菅尾智也、関野翔、片山善生、堀江真人
- 第12分団 堀江延正

女性消防隊 鈴木義仁
女性消防隊 安森真弓

3/26 第2期福祉村に事業所完成
もくせい苑落成

就労継続支援B型事業所『もくせい苑』が完成しました。

同事業所は、北江間にある既存事業所が老朽化等の理由のため移転・改築したもの。事業所の設置、運営は社会福祉法人春風会となり、利用定員は30人です。

『もくせい苑』は障害者のための就労の場で、主に縫製品(巾着袋、トートバック)の製作、下請け作業などを行なっています。屋外には実習農地が設けられ、新たに農作物の栽培を行う予定です。

今後、第2期福祉村にはケアホームと生活介護事業所を整備する計画です。



市長をはじめ、関係者ら100人が祝いました

式典には、市長をはじめ地元代表者、施工業者ら約100人が出席。太陽光発電や雨水利用など、自然エネルギーの有効活用も図られている新しい園舎の完成を祝いました。

同幼稚園は、『よく遊び、よく学ぶ幼稚園』『安全・安心な幼稚園』『地域に開かれた幼稚園』の3点を基本コンセプトに建設され、段差の解消や多目的トイレを設けるなど、誰にでもやさしい施設となっています。

園児たちは感謝の遊戯として歌や踊りを元気よく披露しました。



園児たちの笑顔が飛び交う新園舎

3/29 新園舎を園児と共に祝う
田京幼稚園 新園舎竣工

老朽化や地震対策のため移転、新築した田京幼稚園の竣工式を、新園舎で開きました。

4/2 待望の施設がオープン
高齢者温泉交流館記念式典

市内の高齢者が無料で温泉に入浴できる施設として、葦山地区に高齢者温泉交流館を開館しました。これまで長岡地区には『やすらぎの家』、大仁地区には『水晶苑』があり、葦山地区にも同様の施設の設置が切望されていました。

同館は、従来日帰り温泉施設として利用してきた『めおと湯の館』を改装したもの。施設内には、多くの高齢者が健康的な生活が送れるよう、新たに介護予防のための体操教室用の部屋も設置されました。

なお、夜間(18時~19時半)は、誰でも300円(12歳未満は半額)で利用することができます。



多くの人たちに見守られ再出発しました

4/2 今年の主役は花より団子
狩野川さくら祭りうまいもの市

この日、寺家の狩野川さくら公園で狩野川さくら祭り・うまいもの市が行われました。

主役のサクラはまだほとんど咲いていなかったものの、好天に恵まれたため多くの市民らが訪れました。今年初めて『うまいもの市』を開催し、市内や近隣の9事業者が三島コロッケなどご当地グルメを販売し、賑わいをみませした。

会場では、東日本大震災に対するチャリティパーバザーや義援金箱を設置するなど、被災者への支援活動も行われました。

なお、今年は節電のため、恒例の夜間ライトアップは中止しました。



一躍主役の座に躍り出た『うまいもの市』